

「復職支援に関する手引き」の実践状況に関する調査

主任研究者 広島産業保健推進センター 所長 坪田 信孝
 共同研究者 広島産業保健推進センター 相談員 小林 敏生
 広島産業保健推進センター 相談員 宇多 真一
 広島産業保健推進センター 相談員 阿部 和弘

1. はじめに

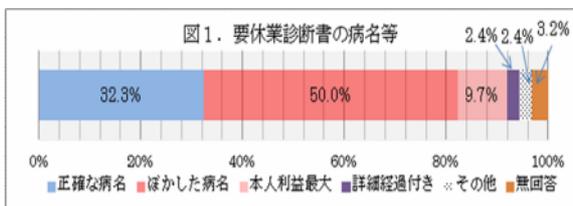
「復職支援の手引き」の適切な実践は休業者を減少させ、再々休業に至るものを減少させることが期待でき、また、その成果として労働者の自殺を減少させることも期待できると考えられている。しかし、成果が得られていない背景にはこの「手引き」の利用に問題があると考え、これの利用・実践の状況についてアンケート調査を行った。

2. 調査方法

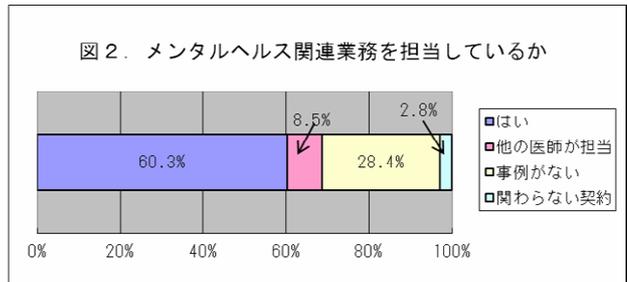
当センターで把握している広島県下の全事業場 2,456 件、同様に全産業医 1,541 名、精神科診療所協会と精神科病院協会の案内ならびに病院の公開情報から住所氏名の得られた広島県下で精神科または心療内科を標榜している精神科医 284 名 にそれぞれアンケートを配布した。それぞれ 42.9%、46.3%、43.7%の回収率であった。

3. 結果

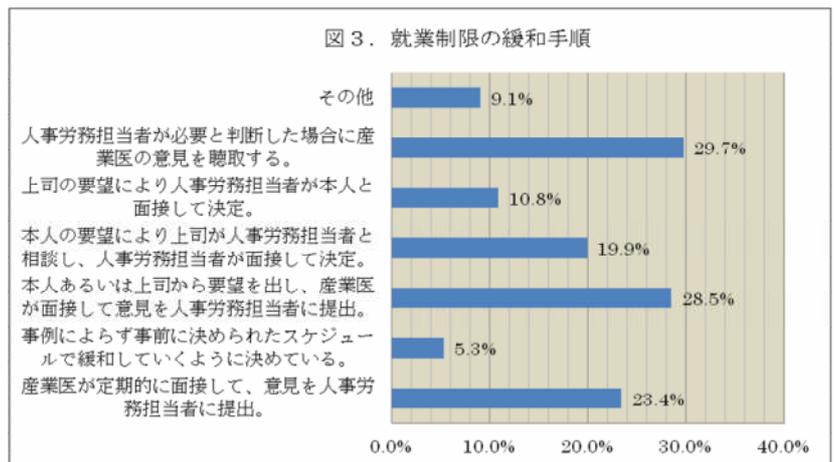
1) 図1 (精神科医調査)のように、精神科医の60%は診断書の病名に患者の利益を考えた修正を加えており、診断書は労務管理のための書類と認識すべきであり、産業医が適切な健康管理・メンタルヘルス対策を行うためには、産業医から主治医に依頼する情報提供依頼書の活用が不可欠である。



2) 図2 (産業医調査)のように、産業医のメンタルヘルス業務への関わり60%程度であったが、約30%は事例に遭遇していないからであったので、約90%は関与可能と想定でき、産業医の関わりをメンタルヘルス対策の柱とすることは今後も可能であり、妥当と考えられた。



3) しかしながら、事業場調査では休業から復職までの種々の場面で産業医の関わりは弱いことが分かった。



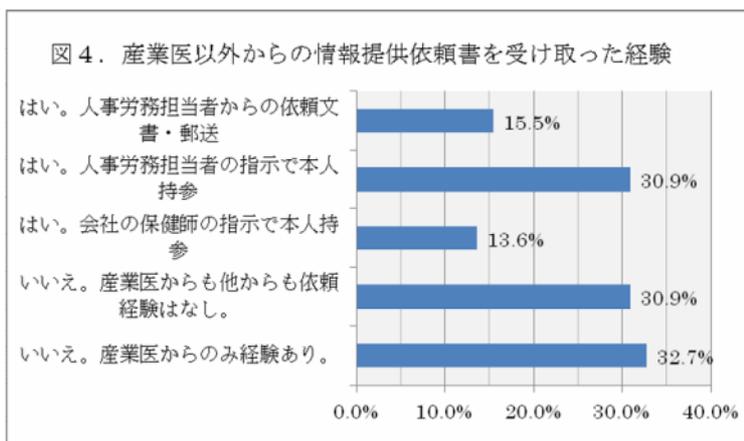
産業医調査で、要休業診断書が出た時(A)に面接する産業医は38.8%と少なく、復職可の診断書が出た時(B)に面接する産業医は41.6%とやや多かったが、復職後の就業制限緩和のため(C)定期的に面接をしている産業医は23.4%と少なかった。復職支援の手引きには(B)のみ

が例示されていることと関係して(B)はやや多かったと思われるが、一貫して産業医の活用をベースとするよう改善が望ましい。図3に復職後の就業制限の緩和手順を示した(産業医調査)。

4) 患者の病状に関する情報の入手方法としては、患者に同行して人事担当者や上司が主治医に面談して入手する方法は93.3%の精神科医が経験していたのに対し、産業医からの情報提供依頼書での経験は32.7%と少なかった。復職時に限らない産業医による情報提供依頼は45.3%の事業場で

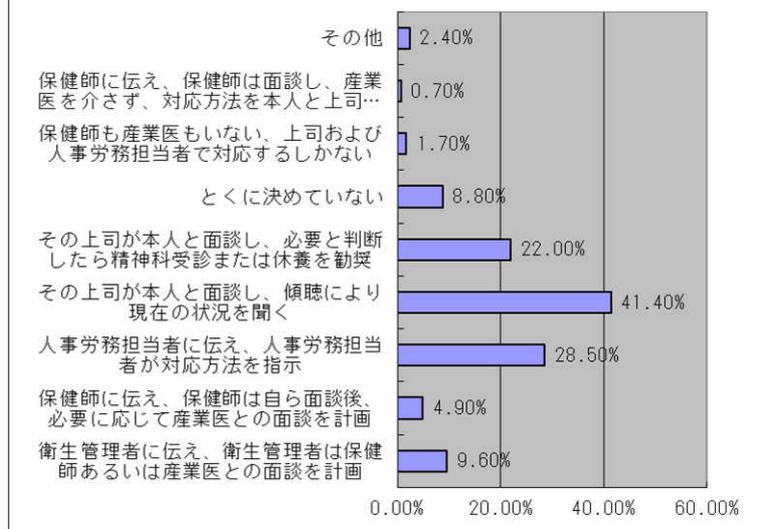
されていなかった。人事労務書類と位置付けられる診断書に対し、健康・医療情報として情報提供書を位置付ける必要がある。これを改善し的確に専門医からの情報を産業医が入手し産業医の視点からの支援をすることによって再休業・再々休業・休業遅延などの重大な課題の改善が期待できる。

図4に産業医以外からの情報提供依頼書について示した(精神科医調査)。



5) メンタルヘルス不全の早期発見の手段として管理者による部下のいつもと違う変化への気づきが推奨されている。しかし、気付いたあとの対応方法として産業医が関わらない事業場が79%、保健師も産業医も関わらない事業場が77.6%もあった(図5はその詳細)。産業保健の専門スタッフへつなぐ方式が確保されてお

図5. 部下の変化に気づいた上司の対応方法



らず、管理者の負担のみ増加し、結果として成果が上がっていない現状と思われる。

6) 職場復帰支援プログラムを作成している事業場は25%と少なかった。さらに、このうちの23%(全体の6%弱)は機能していないと回答した。効果が上がるよう、職場復帰のための基本手順の改良が必要と考えられた。

4. 考察ならびにまとめ

休職開始から休職中、復職可否判断、復職中の就業制

限の緩和の過程で産業医がどのように関与しているかを検討した。全体的に産業医の関与は低いと考えられる結果であった。復職の手引きには復職可診断書が出た時の産業医面接があるが、全ての休職・復職過程で一貫した関わりが望まれる。

また、産業医と主治医との連携を情報提供依頼書の利用の状況から見ると低調であった。産業医以外の人事労務担当者による主治医への問

い合わせが現在でも主流であり、十分な診療情報を背景にした復職支援がなされていないことが再休業・再々休業などの問題へ繋がっているのではないかと考えられた。